

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 2 区分  
【発行日】平成 21 年 5 月 7 日 (2009.5.7)

【公表番号】特表 2008-535233 (P2008-535233A)  
【公表日】平成 20 年 8 月 28 日 (2008.8.28)  
【年通号数】公開・登録公報 2008-034  
【出願番号】特願 2008-503644 (P2008-503644)  
【国際特許分類】

H 0 1 L 33/00 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 33/00 N

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 3 月 18 日 (2009.3.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

単一の構造化導電層を有するフレキシブル基板と、  
前記基板に配置された複数の L E D とを備え、前記構造化導電層が前記 L E D を駆動するための電極を形成している発光デバイスにおいて、  
前記構造化導電層は、複数の熱放散パッドを備え、各パッドは、各 L E D の面積よりかなり広い面積を有し、  
各 L E D は、前記パッドの少なくとも 1 つに熱接続されていると共に、2 つのパッドの間に電氣的に直列に接続されていることを特徴とする発光デバイス。

【請求項 2】

L E D のターミナルの 1 つが前記パッドに電氣的に接続され、他方のターミナルが別のパッドに至る導電トラックに電気接続された状態となるよう、前記パッドのうちの 1 つの頂部に各 L E D が取り付けられている請求項 1 記載のデバイス。

【請求項 3】

前記 L E D が複数の異なるカラーの光を発生するようになっている L E D を備え、同じカラーを有する L E D だけを含む組として直列に接続されている請求項 1 又は請求項 2 記載のデバイス。

【請求項 4】

前記 L E D は、グループに配置されており、各グループは、異なるカラーの光を発生するようになっていると共に、好ましくは組み合わせによって白色光を発光するように選択された L E D を含む請求項 3 記載のデバイス。

【請求項 5】

各パッドは、1 つの L E D にしか熱接続されていない請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載のデバイス。

【請求項 6】

各 L E D がパッドに非対称に位置決めされており、隣接するパッド上に位置する数個の L E D がグループとして密に配置されるよう、パッドが配置されている請求項 5 記載のデバイス。

【請求項 7】

パッドは基本的には四角形であり、直線グリッドパターンに配置されており、2 つずつ

のアレイとなっている４つのパッドに接続されたＬＥＤは、各パッドの内側に向いているコーナーに位置している請求項６記載のデバイス。

【請求項８】

各パッドが、パッドの周辺のまわりに配置された複数のＬＥＤに熱接続されており、隣接するパッド上に位置する数個のＬＥＤが、グループ内で密に配置されるよう、パッドが配置されている請求項１乃至４の何れか１項に記載のデバイス。

【請求項９】

前記ＬＥＤは、パッドの周辺に対称的に位置している請求項８記載のデバイス。